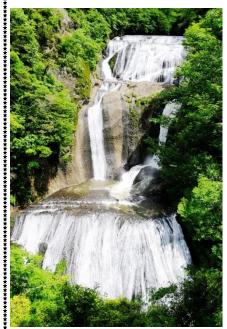
どんぐり山行通信 第130号 月居山 (つきおれさん 404m)

2018年5月19日(土) 晴れ 参加者 21名





常磐道の矢田部 PA 付近で降り出した雨も、 バスが那珂 IC で高速をおりる頃には次第に 雲が切れ、袋田の滝に近づくころには天気予 報通り快晴となった。袋田の滝第一駐車場に 到着し、準備体操後出発。登山口は駐車場の 近くにあり、東側を見上げると月居山の南峰 と北嶺がふたこぶ状に並び、鞍部には観音堂 の屋根もみえる。今日は 21 名の参加でリー ダーは伊藤さん◆登山道は雨上がりの後で柔 らくなっていたが、ぬかるみもなく歩き易い。 快晴となった空を背景に新緑の映える樹林帯 を歩いていると、トチバニンジン、コアジサ イ、ギンランなどが花をつけ、山菜にするイ ヌドウナなどの葉も目立つ。やがて月居峠に 到着。一息入れてさらに進むと勾配もややき つくなって岩が露出し3か所ほどロープが用 意されていた。岩が滑りやすいので助かる。

◆ひと汗かくと「月居山城跡」と記した石碑のある場所出た。ここが南嶺頂上で、登り始めて約 1 時間で到着だ。山頂には南へ向かうハイキングコースもあり、奥久慈男体山・西金駅に至る道がよく知られている。◆集合写真後、登ってきた道を月居峠まで戻り、分岐点を袋田の滝方面に進むと、麓の駐車場からも見えた赤い庇の月居観音堂があった。ここには鐘楼もあり、思い思いに鐘をつき、小高い月居山前山で昼食。◆下山路は一気に下る長い階段が待っていた。手すりがあるので助かるが、かなりの急勾配で段差も大きい。下るにしたがって、滝の音が大きくなり、生瀬滝展望台に到着。生瀬滝はいわば袋田の滝の上流側にある滝で、北、東、南の3方向から集まる川がここで合流して滝となる。滝を背景に、アワブキ、コシアブラ、ヤマボウシなどが咲いていた。◆展望台をさらに下って袋田の滝に到着。吊り橋を渡り300円を払って滝を見学。滝は夜半の雨を集めて水量が多く、三大瀑布の威容を見せていた。滝見学後は1㎞ほど歩いてバスが待つ第二駐車場に向かい、帰りのバスは「道の駅常陸大宮」に立ち寄って英気を養う。今回のコースは家族向きながら変化に富み、滝と新緑の対比がまぶしかった。(南雲記)



北市民セ6:00→(鶴ヶ島IC 圏央道経由)→ 谷田部 PA7:30→ 那珂 IC8:15→ 袋田の滝第一駐車場9:10着9:30 出発→ 月居山南嶺山頂10:35着10:45 発→ 月居峠 11:00→月居観音11:05→ (昼食11:30-11:50) → 生瀬滝12:15→ 袋田の滝12:40 (滝見学) 第二駐車場13:30→ 道の駅常陸大宮「かわプラザ」14:10着14:50 発→(谷田部 PA) → 北市民セ17:25 @3500



